

おおた  
太田生涯学習報

# はばたき

題字：佐藤 和馬さん(大仙市立太田中学校1年)

## 目次

表紙・・・・・・・・・・ いいこといろいろ、春近し  
 公民館冬季講座・優良図書利用者表彰・・・ 2P  
 輝人さん・グループリーダー研修・・・ 2・3P  
 太田のスポーツ活動を振り返って・・・ 4・5P  
 わが学び舎 この1年・・・・・・・・・・ 6・7P  
 図書館からのお知らせ・編集後記・・・・ 8P

■発行／秋田県大仙市教育委員会 太田分室・太田公民館  
〒019-1613 秋田県大仙市太田町太田字新田下野 50-3 TEL 0187-88-1119・FAX 0187-88-2044

みんなの願いをのせて、舞い上がる紙風船  
(2/21・太田の火まつり)



第8回「太田キッズ学びい教室」  
83人が参加(1/6~7・太田公民館)



高橋節子さん(高花)が市芸術文化賞(功労賞)を受賞  
(2/14・大仙市芸術文化賞受賞式)

## いいこといろいろ、春近し ～出会い・継続・願い～

「太田キッズ学びい教室」では、83名の子ども達の目が輝き、友達と学ぶ楽しさはもちろん、心のつながりや広がりも見られました。オタスケマンの高校生の感想もいいですね。「教わることの方が多かったです。教師の仕事っていいなあと感じました」

先日、大仙市芸術文化賞の受賞式が行われ、高橋節子さんが功労賞を受賞されました。高橋さんは、民謡日本一をはじめ数々の功績が認められ、今回の受賞となりました。毎年開催されている「民謡『秋田おはら節』全国大会」では、審査員のほかゲストとしての出演も行い、また、市内外での民謡指導や芸術祭などへの出演も精力的に行うなど、地域の芸術文化振興に努めておられます。

「太田の火まつり」が奥羽山荘広場で行われました。小神成住民による雪中田植え、8mを越える天筆焼き、力強くも心地よいリズム感の東今泉八幡太鼓の演奏のほか、「紙風船上げ」も行われました。五穀豊穡や家内安全、無病息災などの願いをのせて、41個の紙風船がほのかな明かりを灯しながら冬の夜空に舞い上がる光景は幻想的なものでした。

先人の願いが息づく行事も終わり、やがて草木の芽吹く季節を迎えます。

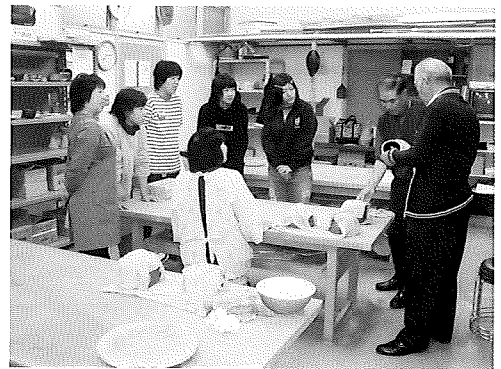
# 楽しく、元気に 公民館冬季講座



正月にふさわしい華やかな花材で生け花講座は満足のいく出来映えとなりました

やきもの講座は数少ない夜間の講座です。仕事をお持ちの方が多いせいか、若い方が多く、熱気にあふれております。

今年度も七つの冬季講座が二月二十六日で終了いたしました。  
生け花講座は年末にお正月用の花を生けるもので、一回だけの講座ですが、この時生けたお花は二月になってもまだ充分な美しさを保ち、目を楽しませてくれました。



心と技をみがきあうやきもの講座

独創的な作品や意表をつく大作(?)に一同感嘆したり感心したりして互いに刺激を与えあい、惜しまれながら四回の講座が終了しました。  
楽しく学びながら自分の考え方や生き方を充実させる…。何かをやってみたい、始めてみたいと思ったら気軽に行動してみませんか。  
「生涯学習」は実生活の延長でだれでもいつでもどこでも取り組むことが出来るものです。公民館はそんな皆さまの学習活動のお手伝いをしております。



## 読むたびに出会った感動 優良図書利用者表彰

太田図書館では年間を通じ貸出し冊数も多く各分野において本に親しみ、図書利用のマナーを守り活用されている方がたを表彰し、図書利用の増加を図っております。(過去五年間に表彰された方は除きます)

平成二十年度の優良図書利用者賞は次の方がたです。

加藤勇樹くん(児童書)

小松 晃さん(一般図書)

表彰者には、賞状と図書カードが贈呈されました。



こまつ 晃さん  
(下今泉)



かとう 勇樹くん  
(赤坂)

## ☆わが町の「輝人」さん☆



こまつ きよこ  
聖子さん  
(下今泉)

「いつてらっしゃい」と三人の子ども達を学校へ送り出し一通りの家事を終えると、私は自宅の小さな部屋へ向かいます。主人が経理代行、データ入力、パソコン設定などをしており、出来る範囲で手伝っています。

その後「ただいま」と元気に子ども達が帰ってくると、お母さんとしての仕事が始まります。学校での出来事などを話しながらお茶を飲む事が楽しみの一つです。忙しい時期は子ども達を寝かせた後も仕事をしなくてはなりません。忙しい時期は子ども達を寝かせた後も仕事をしなくてはならない事を何より幸せに感じています。

しかし、職場が自宅なので、外出して、学校や地域行事で友人と交流するのも、とても楽しい時間です。  
家族・仕事・友人全て大切なものですから、これからも自分に出来る事を一つ一つ頑張りたいと思います。

社会教育関係団体

グループリーダー研修

三月五日、太田公民館を会場に、太田地域内で活躍する団体・サークルの学習リーダーが集合し、日ごろの活動の様子や問題点について話し合い、解決を図る、「グループリーダー研修」が行われました。アドバイザーには、秋田県教育庁生涯学習課社会教育班長・沢屋隆世氏をお招きし、アドバイスをいただいたながら、それぞれの団体の活動の状況や問題点を話しあいました。

多くの団体が抱える問題として、新規会員の減少や会員の高齢化、作品展示場所の確保などが挙げられました。アドバイザーからは、「レベルの高い今日の学習会。学習意欲の高さと安定した人間関係がそうさせているのでしょう。良質の情報を流しながら、仲間をふやす努力をしてほしい。」とのアドバイスがあり、参加者からは、

「さつそく実践してみよう」との意見が寄せられました。長年活動している団体・サークルの問題は、簡単には解決できないかもしれませんが、今回の話し合いやアドバイザーの助言を基に、解決への糸口を見つけて出すことが出来れば幸いです。

太田公民館では、現在活動している方、また、これから何かに挑戦してみたい方への協力を今後とも続けてまいります。



意見交換は時間も忘れるほど活発なものでした

サークル・さあくる



3B体操(たんぽぽ会)

代表 藤澤 美和子さん  
指導 高橋 美緒子先生  
練習日 毎週水曜日  
午後7時30分～  
場所 太田公民館  
会費 月2千円

歌謡曲などおなじみの曲に合わせて、ポールなどの道具を使って、ゆっくりとした動きで行う体操です。だれでも気軽に仲間と楽しくできます。みなさんも健康づくりに参加しませんか。

お知らせ



大曲太極拳同好会では、4月からゆったり太極拳を開講いたします。

ゆったりと体を動かし、心と体のリフレッシュをしませんか?

対象者 どなたでも  
指導 大曲太極拳同好会の指導者  
小西チヨ・佐々木チヨ・  
高橋芳夫・佐藤慶子・  
国安勝子

練習日 毎週水曜日  
午前9時30分～

場所 太田公民館  
会費 月千円

問い合わせ先  
高橋芳夫 TEL 090-6850-7838

No.280

ミニ展示コーナー



第3回 おおた陶芸同好会習作展

会場 太田文化プラザ  
会期 平成二十二年三月三十一日まで

月一回、太田公民館の創作室で活動している陶芸同好会会員の作品展です。  
太田地域の特色を生かした焼き物作りをめざして制作に励んでいる会員の力作をご鑑賞ください。

☆わが町の「輝人」さん☆

Vol. 18

「バレエ大好き集まれ!」



高橋 かなえさん (堤田)

私は「おおたクラブ」に入ってから活動している歴史あるクラブです。週一回の練習ですが、家庭の主婦が出るには家族の理解あつてのこと。大変ありがたいことと思います。同じ趣味を持つ仲間が集まって体を動かす場所があり、健康な体を保ちながら、楽しんでバレエポールをやっています。試合も年七回程ありますが、それぞれ家庭や仕事の都合があるため、参加できる人が頑張っています。

あまり無理せずやっつけていけるのが、このクラブの特徴です。でも、この二月の『中仙カップ』の大会では、二連覇を達成してきました。

みんな協力し合い、信頼し合い、感謝し合いながら、心ひとつにして頑張っている仲間です。

私は、体の続く限りバレエに関わっていたいと思うと同時に、若い方たちにも気軽に参加していただいて、これからも連盟が活発に活動していただけることを願います。



# かつ どう ふ かえ 太田のスポーツ活動を振り返って

## 少年少女野球教室 in おおた

平成20年5月4日、少年少女野球教室in太田が太田球場で行われ、市内のスポーツ少年団4チームと太田中学校野球部員合わせて約80人が参加し、本県出身者を含む元プロ野球選手による指導を受けました。

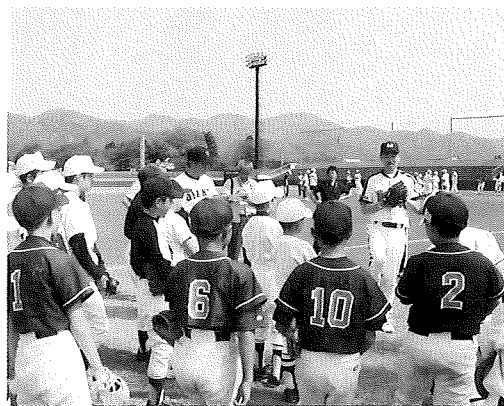
指導では、キャッチボールの基本を学んだ後、各ポジションに分かれ、それぞれ実践形式での熱心な指導を受けました。

### 【講師】

村田辰美（元近鉄・横手市出身） 山内英雄（元大洋・秋田市出身）

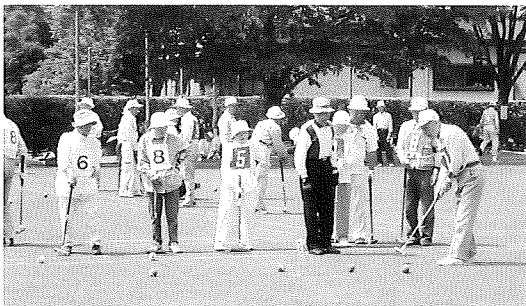
近藤幸造（元読売巨人・男鹿市出身） 村岡耕一（元大洋）

小西秀朗（元国鉄・秋田市出身）



「目線も踏み出す足もまっすぐ投げる方向に」という基本の大切さを改めて学ぶ子どもたち

仲間と交流を楽しみながらプレーすることが健康の秘訣です



## しんぜん 秋田県親善ゲートボール太田町大会

平成20年6月10日、秋田県親善ゲートボール太田町大会が太田多目的運動広場で行われました。

第19回目となるこの大会には、県内各地から40チームが参加。参加者は50歳代から90歳代までと幅広く、年代を越えた交流を楽しみながらプレーしました。最高齢者は、95歳の横手市の女性の方でした。

## グラウンド ゴルフ 秋田太田南部忠平杯G・G大会

第16回秋田太田南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会が、平成20年8月30・31日に秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場で行われ、全国各地から613人のプレイヤーが参加しました。

各コースのメインゲストと同打数者と、各コースの優勝者で争うプレーオフの結果、佐藤和憲さん（雄和グラウンド・ゴルフ協会）が南部忠平杯を手に入れました。

また、佐藤さんは、当大会優勝者として参加された、宮古島大会においても優勝し、輝かしい成績を取られました。



1打毎に大きな歓声や拍手が湧き起こったプレーオフ

戸澤昭紀さん・直人さんによる選手宣誓。残念ながらこの後強い降雨で雨天中止に



## 太田町大運動会

平成20年9月7日、第54回太田町大運動会が太田球場サブグラウンドで行われました。

当日は太田地域12地区から約500人の参加がありました。朝から曇り空で天候が心配されましたが、開会式の途中から雨が降り始めてしまい、天気が回復するのを待ちましたが、雨は強くなるばかり。そんな中で太田中学校吹奏楽部による開会セレモニー演奏が行われ、参加者からは大きな拍手がわき起こりました。演奏が終わったあとも雨は止むことがなく、残念ながら今年の運動会は開会式後に中止となってしまいました。



自然豊かな風景の中、太田の風を切る有森裕子さんとランナー

## 奥羽太田ロードレース大会

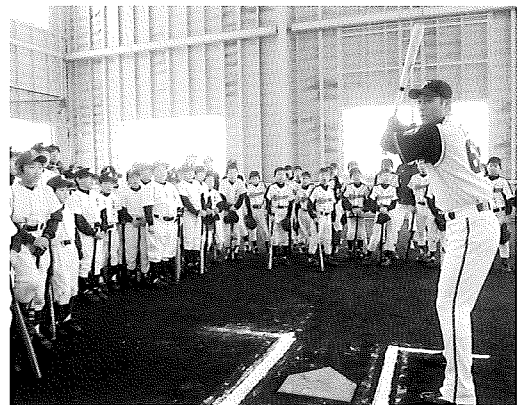
平成20年10月12日、第10回奥羽太田ロードレース大会が奥羽太田ロードレース大会特設コースで行われ、県内外から460人が参加しました。

第10回記念となった今年は、バルセロナ・アトランタ五輪メダリストの有森裕子さんがゲストランナーとして参加しました。有森裕子さんは走る喜びを伝える記念講演を行い、自らもランナーを励ましながらいレースに参加するなど、過去最高の選手が参加して盛大に開催された大会となりました。

## 冬季少年少女野球教室

平成20年12月28日、冬季少年少女野球教室が太田交流プラザで開かれ、市内の野球スポーツ少年団8チーム128人が参加しました。

講師は、現在北海道日本ハムファイターズで活躍中の伊藤剛投手(大仙市在住)で、投球や捕球姿勢などの基本動作のほか、抽選で選ばれた各チームの団員が伊藤選手と直接対決しプロが投げる速球を体験するなど、貴重な講習会となりました。閉会式では団員から伊藤剛投手にさまざまな質問が寄せられ、プロの選手が日頃から気をつけている点などが語られると、団員たちは真剣なまなざしで熱心に耳を傾けていました。



打撃指導をする伊藤投手と真剣なまなざしの団員



2位入賞の高橋沙湖さん(写真左から2番目)

## 2009 大台大回転スキー大会

平成20年2月7・8日、第19回目となる2009大台大回転(タミヤカップ)スキー大会が行われ、県内各地から小学4年生から中学生まで161人が参加し、100分の1秒を競う熱戦を繰り広げました。

時折強い風が吹く中で大会となりましたが、選手のみなさんは、全長1,008m、旗門数34、最大斜度26.3度(平均14.1度)のコースに挑み、雪煙を上げながら果敢な滑りを見せてくれました。

太田地域内の入賞者は以下のとおりです。

【小学校5年女子】 第2位=高橋沙湖さん(太田北小)

【小学校5年男子】 第6位=高橋 央さん(太田東小)

## 大仙市スポーツ賞受賞

二月二十一日、平成二十年度大仙市スポーツ賞の受賞式が、グラウンドパレス川端で行われ、小松國男さんが榮譽賞を、太田風の子スポーツ少年団が奨励賞を受賞されました。

小松さんは旧太田町体育協会の理事・常任理事を歴任、現在も陸上や相撲、ドッジボールなどスポーツの指導に尽力されています。

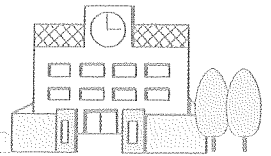
太田風の子スポーツ少年団は平成二十年度に出場したドッジボール県大会において、二回も優勝を成し遂げるなど活躍されました。



榮譽賞  
小松 國男さん  
(下小曾野)



奨励賞  
太田風の子スポーツ少年団



## 太田中学校

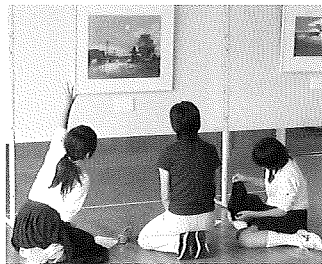
男鹿和雄さん（1952年大仙市太田町三本扇出身・アニメーション美術監督・挿画家）が「第二楽章」の作品30点を展示してくれたお礼にと太田中学校を訪れてくれました。美術の時間に子どもたちがお気に入りの一枚をみつけて、男鹿さんへ書いていたメッセージを次のようなお礼の言葉とともに直接手渡しました。

－（前略）－

子どもたちは、自分が毎日見ている太田の風景が男鹿さんの作品に息づいていること、そして、それが世界中の人たちに認められ、愛されている数多くの作品となっていることをあらためて知りました。そのことが、どんなにか子どもたちの自信を深め、大きな希望をもつきっかけになったか、計り知れないものがあります。

子どもたちが男鹿さんと同じように太田の自然や人を愛し、それを大きな力として、自分の夢や希望に向かってすすんでいってくれるものと大いに期待しているところです。

－（後略）－

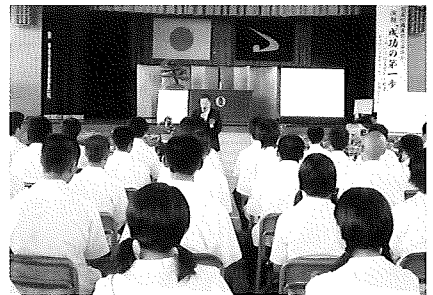


## 県立大曲農業高等学校 太田分校

今年度太田分校は、創立60周年という節目の年を迎えました。少子化が進む中、分校としてここまでの歳月を重ねることができたのは、地域の方々からの大きな支えがあったことと、職員、生徒ともに感謝しています。

昨年の9月5日（金）記念式典を挙行了しました。現在も校舎前歩道に看板が立っています。校舎東西両側にも「太田分校」という看板を掲げることができました。式典当日は、たくさんのお客様に来ていただき、みんなで太田分校の「還暦」をお祝いすることができました。記念講演会には、ドラマー・音楽プロデューサーの大間ジロー氏に来ていただき、ドラム演奏も含めた楽しいお話を聞くことができました。

式典の前には、校舎を花で飾り付け、これまであまり見なかった鳩などの鳥たちも飛来してくれました。これからの日々をこれまで以上に大事にして、地域の方々とともに歩んでいきます。



## 太田南小学校

本校では9月に、「南小グッシュ村」活動の一環として、全校児童が斉内川に出かけて自然と触れ合う「全校川探検」を行いました。30名以上の保護者の方々に見守られながら、子どもたちは思い思いに川で遊んだり魚釣りを楽しん



だりしました。その活動の中で、今年度は、6年生が水生生物による水質調査を実施しました。自然科学調査事務所の方々のご協力をいただきながら、1時間の活動中に、カジカやミヤマトンボのヤゴ、モンカゲロウの幼虫などの指標生物を採取することができ、水質階級Ⅰ（きれいな川）であると確認することができました。しかし、パックテストのCOD（酸素消費量）の値により、近くの用水路から生活排水が流れ込んでいることも判明し、郷土の川の水が汚れていくのではないかと危機感をもったところです。



今後も、様々な自然体験を通して、郷土や地球環境に目を向け、家庭や地域、学校が連携して環境保全活動を続け、環境教育の充実を図っていきたく考えています。

## 太田東小学校

本校は今年度創立134年になり、そして今年度の全校児童数は134名と、偶然とは言え縁起の良い年となりました。

芸術の秋、「男鹿和雄巡回展」を全校で鑑賞しました。

子供達はもちろん私達職員も男鹿和雄さんのすばらしい世界に引き込まれました。「本当の風景みたい」「すっごくきれい！」「この風景、太田のあそこと似ている」と感動し、子供達の心にしっかりと残ったようでした。この感動を、男鹿さんに感謝の気持ちを込めて子供達がお手紙を届けました。その後、男鹿さん直々のお手紙と2冊の本、そして「ウミガメ」の折り紙が届き、子供達は大喜びでした。男鹿さんのお手紙には『子供の頃よく外で遊んだこと、太田の風景には大変感謝しています。みんなも、自分たちが暮らしている太田の今の風景や自然をよく見て楽しんでください』のメッセージが書かれてありました。今度はお返しに、子供達が収穫した「なかよし田んぼ」のお米をお届けしました。







# まな わが学び舎 ～印象に残る

## みなみ幼稚園

日々子ども達の成長には目を見張るものがありますが、今年は豆まき行事を通して、ことさら感慨深いものが感じられました。



2月3日、幼稚園には“暴れん坊鬼”“風邪ひき鬼”“泣き虫鬼”と怖い怖い鬼が現れ騒然となりました。そこで、まめと太鼓の音が苦手という鬼に、わらび座から応援の鈴木さんが大太鼓を打ち鳴らし、子ども達は「おには一そと、ふくは一うち」の元気な声で力強く豆をぶつけて鬼を退散させました。

今年の豆まき会は例年ない趣向で、わらび座で俳優として活躍されている、大仙市太田町小神成出身の鈴木裕樹さんが後輩園児のために来園して一役を担ってくれたのです。



この後、鈴木さんから太鼓の指導をしてもらい、ひときわ胸を圧す大太鼓の響き。子ども達は貴重な体験ができ、喜んでいました。

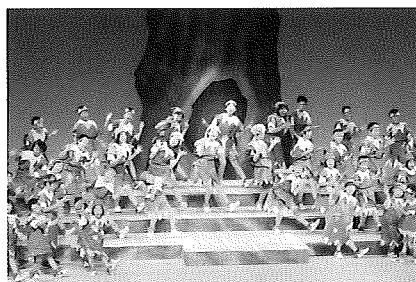
たくましく成長した子ども達に、とてもうれしい一日でした。

## 太田北小学校

昨年に引き続き行われた「葉っぱのフレディ」ですが、今年度は学校教育目標の基盤として位置づけて、「かかわり合う力」「創りあげる力」「追求する力」の育成を目標として取り組みました。

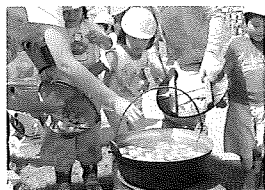
学校外部から演出・照明・音響(音楽)・表現活動等の専門家スタッフを講師にお招きし、歌や演技の学習に取り組みました。また、保護者からは衣装作りの協力も得ることができました。

上演は中仙ドンパルで行いましたが、当日(11月16日)はスタッフの見事な演出で、文字通り“本物の舞台”が実現しました。全校児童59名がそれぞれの役になりきって精一杯歌ったり踊ったりして自分を表現し、これまでの学習の成果を披露しました。舞台の中央や両端などの立ち位置にとらわれることなく表現する子ども達は、まさに一人一人が主役になり



輝いた瞬間でした。会場に足を運んでいただいた約350名の観客から贈られたたくさんの拍手や賞賛の声に、子ども達の顔は達成感で満ちあふれていました。

## おおた保育園



毎日、元気いっぱい子ども達の楽しみの一つとして、給食があります。みんなで食べられる給食は、子ども達にとって特別な大切な時間になっています。

保育園では、食育の一環として野菜作りをしています。野菜の苗植えや世話をし、収穫の喜びを体験し、見たり、触れたり、名前を覚えることで野菜に関心を持ち、命の大切さを知ったり、友達と一緒に体験する喜びも得ることができました。

収穫した野菜は、給食の食材として使用するのももちろんですが、ピーマン、トマト、キュウリ、人参、ジャガイモなどは、採りたての美味しさが味わえるように、収穫時に食べるようにしました。中でも茹でてバターをつけたジャガイモやスティックサラダは「おいしい、おいしい」の連発で、野菜の嫌いな子どもの満面の笑顔で食べる姿を見ることができ、嬉しく思いました。

また、今年度は、地域の皆様方のご協力で地場産の旬の美味しい野菜にも出会うことができました。調理前の野菜の姿を見たり、皮むきなどをして直接触れたりなど子ども達にとって良い経験になりました。

地域との関わりも、生活の中の食に関する経験をする上でとても大切なことです。地域の皆様方への感謝の気持ちを忘れずに、今後子ども達に、命や食べることの大切さを伝え、心と体を育む食育を意識して、保育に携わっていきたいと思います。



## ひがし幼稚園

親子遠足、運動会、お楽しみ発表会等、幼稚園恒例の行事や事業も、保護者や地域の皆様からのご協力、ご支援をいただき、楽しく終えることができました。その中で、平成20年度の心に残るニュースと言えば、10月21日、「県南地区幼稚園公開研究会」(参加者100名)が行われたことです。



当園の子ども達が元気に友達とかかわり、豊かな環境の中でのびのびと遊ぶ姿を、大勢のお客様に紹介することができました。その陰には、やはり保護者の皆様の温かい応援があったことは言うまでもありません。

太田ひがし幼稚園の素晴らしい環境が、子ども達一人ひとりの心に響き合い、育ち合っていることをあらためて感じています。



太田の祭りでは、44名の子ども達が「豊かな心、たくましく生きる、ひがしっ子」の限りない夢をのせた紙風船が、今年も穏やかな夜空に舞い上がりました。

と し ょ か ん し

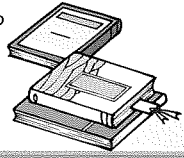
# ～生涯学習の展開をささえる～ 太田図書館からのお知らせ

今年1年間、図書の登録作業で利用者のみなさんには大変ご迷惑をおかけしました。  
いよいよ4月1日から図書管理システムが導入されます。

## これからは、こんな事が出来るようになります。


- ①貸出し・返却がスピーディーになります**

カードと図書のバーコードをなぞるだけで、貸出し、返却ができます。




**②資料を素早く探すことができます。**

本の題名や作者名などから、探している本を検索することができます。図書館の端末(タッチパネル)のほか自宅のパソコンからインターネットで検索することもできます。




**③1枚の「利用者カード」で市内8館の図書館を利用できます。**

市内の複数の館を利用する場合でも、1枚の「利用者カード」で貸出しができます。



**④市内の図書館の図書を借りることができます。**

太田図書館に無い図書でも、ほかの館にある場合は取り寄せて借りることができます。  
返却も太田図書館で行えます。



市内8つの図書館を図書管理システムで結ぶことにより、25万冊の図書・雑誌、6千6百点の視聴覚資料(いずれもH20.3.31現在)の中から検索して、すぐに資料を見つけることが出来るようになります。見つかった図書類は、最寄りの図書館から貸出し・返却が出来ます。

図書館を利用するには、「利用者カード」が必要ですが、申し込みを現在受け付け中です。大曲・仙北・西仙北の各図書館で作成された「利用者カード」をお持ちの方はそのまま利用できます。

また、図書館では「レファレンスサービス」も行っています。これは、利用者の方の疑問・質問を、図書館の図書やこれまで蓄積された資料を基に解決のお手伝いをするものです。

その他にも、所蔵資料の「コピーサービス」も行っています。

本を借りるだけでなく、地域の情報ステーションとして、太田図書館をぜひご利用ください。

## 利用案内

### ○貸出しについて

	貸出し数※1	貸出し期間
図書・雑誌 ※2	7冊 (新刊は3冊まで)	2週間
視聴覚資料 (CD・ビデオなど)	3点	1週間

※1 1館から合わせて10点借りることが出来ます。  
※2 最新号の雑誌は貸出しできません。

### ○開館時間・休館日について

開館時間	午前9時から午後6時まで
休館日	毎月1日(日曜・祝祭日の場合は翌日) 図書整理期間(10月下旬) 12月29日から翌年1月4日まで

## 編集後記

平成二十年度の太田生涯学習報「はばたき」をお届けします。

春三月、まさにはばたきの季節です。人生において人はみな、様々な人と出会い、いろんなことを学び、別れを惜しみながらそれぞれの道に飛び立っていきます。

悲しい季節でもあり、希望に胸膨らます季節でもあります。ふさと太田の思い出をいっぱい詰めた一年をわずかではありませんが「はばたき」に込めてみました。太田を離れるあなたへ!

太田で過ごすあなたへ!  
いっぱい、いっぱい、はばたいてください。

Let's go!  
ふるさとが地域が皆さんを見守っています。

公民館では毎年皆様から多くのことを教えられます。笑顔をいただきます。そこには必ず一人じゃない皆さんがいます。サークルやグループで楽しく学んでいる姿や、友達や家族とスポーツをしている姿があります。楽しく学習、楽しいスポーツ、それが生涯学習の原点であります。「はばたき」が皆さんの応援紙になれば幸いです。

「豊かな心を目指し」

皆さん「一緒にLet's Try!」

### 《編集委員》

熊谷和則、草薨 均、富岡洋子  
安達成年、小松季晃、大河善晴  
草薨 稔